

平成27年3月30日  
国土交通省中部地方整備局  
名古屋港湾事務所

## 安全で使いやすい名古屋港を目指して

### ～名古屋港における航跡波の影響に関する安全対策検討会を開催～

3月24日、中部地方整備局名古屋港湾事務所は、名古屋港湾会館にて、「名古屋港における航跡波の影響に関する安全対策検討会」の初会合（進行役：名古屋港湾事務所長 永井一浩）を開催した。

名古屋港は、遠浅の海に整備されたため、航路が長く、また、取扱貨物量の増加に伴い、入出港する船舶の航行によって発生する航跡波による他の船舶への影響が大きい。特に小型船舶は航跡波の影響を受けやすく、その危険性が指摘されている。このため、航跡波のメカニズムやその影響について調査・検討し、船舶の安全性を確保するため、本検討会を設置した。

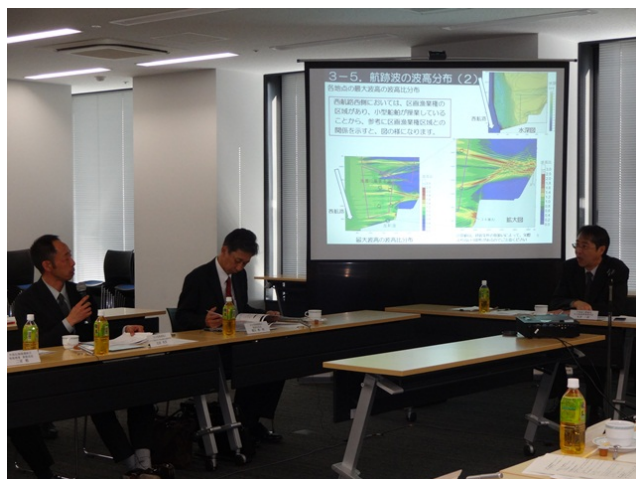
検討会では、「波についての定義や理論」についての説明後、「現地にて観測した波のデータ」、「浅場における海底地形による航跡波の変形についてのシミュレーション結果」が紹介され、これらの結果に基づき解析方法等について議論を行った。

今後、検討会を継続し「名古屋港における航跡波の影響に関する安全対策」について、取りまとめを行う事とした。

#### ■構成員

桑名漁業協同組合連合会  
名古屋海運協会  
中部沿海海運組合  
東海内航海運組合  
東海北陸旅客船協会  
名古屋みなと建設工事安全連絡協議会  
（独）港湾空港技術研究所  
名古屋海上保安部  
名古屋港管理組合  
中部地方整備局 名古屋港湾事務所

## ■検討会の様子



**配布先** 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、  
港湾新聞、港湾空港タイムズ、日本海事新聞、海事プレス

### 問合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 企画調整課 板生

Tel 052-651-6763 Fax 052-652-0303